

平成28年9月

青森県議会第287回定例会

公益社団法人青森県観光連盟

経営状況説明書

青 森 県

公益社団法人青森県観光連盟経営状況説明書を地方自治法  
第243条の3第2項の規定により提出する。

平成28年9月21日

青森県知事 三 村 申 吾

# 1 平成28年度事業計画

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度は、観光振興と青森県観光物産館管理運営のため、次の事業を実施するものである。

## (1) 観光振興事業

### ① 観光情報発信事業

青森ならではの観光情報を県内外へ発信するため、青森県観光物産館に設置した青森県観光情報センターや青森県観光情報サイト「アプティネット」の運営・管理、生活者・消費者の行動に影響を与えるキーインフルエンサーの獲得による情報発信の強化などを図るものである。

- ア 青森県観光情報センター運営事業
- イ 観光情報ネットワークシステム運営事業
- ウ キーインフルエンサー獲得事業

### ② 教育旅行誘致事業

本県への教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行関係団体・教育旅行エージェント等との連携を図りながら各種事業を重点的に実施するものである。

- ア 教育旅行誘致促進連絡会議の開催
- イ 教育旅行促進強化事業

### ③ コンベンション誘致事業

本県観光産業の振興に効果が高く、本県観光のイメージアップやブランド力の強化にも繋がるコンベンションを誘致するため、本県開催の動機付けとなるコンベンション開催費助成事業を実施するとともに、県内外の大学、団体、企業等への誘致活動を展開するものである。

- ア コンベンション誘致促進連絡会議の開催
- イ あおもりMICE誘致活動事業
- ウ 大規模MICE開催費助成事業

### ④ 外国人観光客誘致拡大事業

韓国・台湾・香港・中国を中心とした東アジアからの外国人観光客の誘致活動をより一層積極的に展開するとともに、県内観光事業者の受入意識やサービスの向上、外国人観光客受入体制の充実・強化を図るものである。

- ア 国際観光推進連絡会議の開催
- イ 韓国誘客拡大事業
- ウ 台湾観光客誘致拡大事業
- エ 「北東北三県・北海道ソウル事務所」運営事業
- オ 韓国インバウンド加速化事業

⑤ 観光キャンペーン推進事業

東日本旅客鉄道（株）や（公社）日本観光振興協会、青森県等とタイアップし、首都圏等における各種観光イベントや観光物産展等に参画するとともに、青森県・函館デスティネーションキャンペーンの取組と連動し、キャッチフレーズ「ひと旅 ふた旅、めぐる旅。青森・函館」とマスコットキャラクターの「いくべえ」を活用しながら観光PR等を実施するものである。

また、観光ガイドブック等の作成や首都圏等でのイベント等を通じて、本県の観光資源の魅力を全国にPRし、本県への一層の誘客促進を図るものである。

ア 宣伝広報事業

イ 誘客対策事業

ウ 青森県・函館誘客促進プロモーション事業

エ デスティネーションキャンペーン推進事業

⑥ 受入体制整備事業

本県観光情報の発信や問合せへの対応、観光客を温かくもてなすための気運醸成など、受入体制の整備を図るものである。

ア 東京観光案内所運営事業

イ 「もてなしの心」運動推進事業

⑦ その他観光振興事業

本県の観光振興の中核となる人材育成や広域観光の推進を図るものである。

ア 観光リーダー実践研修事業

イ 観光功労者表彰

ウ 観光振興事業

エ 広域観光振興事業

## (2) 青森県観光物産館管理運営事業

### ① 観光資源紹介事業

世界でも数館といわれる360度全周映像のパノラマ映画を上映し、県内全市町村の観光資源の魅力を迫力ある映像と外国語も含めた案内で紹介するものである。13階展望台では地上51メートルから、下北・津軽などの半島やむつ湾、八甲田山系、岩木山など、四季折々の360度の景観を俯瞰させ、コンシェルジュの説明等により、各種観光情報を紹介するものである。

また、館内外において、本県の観光、物産、郷土芸能、文化、食、産業などを紹介する各種イベントを展開するほか、県や市町村、観光・物産・産業関連団体、文化施設等と連携し、県内への訪問意識を喚起させ、地場産品等地域資源の利活用を促し、本県の経済の発展を図るものである。

### ② 貸会議室事業

館内の会議室を、本県の観光、物産、郷土芸能、産業、文化、食などの振興につながる地域おこし事業の活動の場、若年者の雇用促進のための職業相談や各種セミナー、教育旅行で来館する学校や教育旅行団体の体験学習の会場として貸出しし、本県観光及び産業の振興に寄与するものである。

### ③ 青森県地場セレクト運営事業

県内外からの来館者に、こだわりやストーリー性のある地場産品を紹介・宣伝し、販路拡大とPRを図るとともに、消費者の反応や改良点などを生産者にフィードバックし、今後の商品開発に役立てるための情報を提供するものである。

### ④ テナント事業

本県の主要な施設であるエネルギー施策のPRのための展示・体験施設と雇用支援の情報提供施設としてのハローワーク関連施設やジョブカフェあおもり等を入居させ、その事業活動の場を提供することにより、本県の産業振興と雇用促進を図るものである。

### ⑤ PRホール運営事業

本県の観光と産業の振興を図るため、青森県観光物産館1・2階において、県内市町村の郷土芸能や祭り、地場産品や伝統芸能等を映像や展示・実演で紹介するほか、市町村の情報や文化資源・地場産品等の魅力をPRする市町村ホール等を運営するものである。

また、本県を代表する伝統芸能である津軽三味線の無料演奏会や県立郷土館等との連携展を開催するものである。

(3) 収益事業

① イベントスペース・貸会議室事業

青森県観光物産館のイベントスペース及び会議室を各種会議や催事会場として貸出しするものである。

② テナント事業

青森県産にこだわった特色ある土産品店（5店舗）と飲食店（3店舗）をテナントとして入居させ、青森県の物産と食の魅力を提供するものである。

③ 青森県観光物産館駐車場管理等運営事業

青森県観光物産館来館者等の利便性向上を図るため、一般及びバス駐車場を管理・運営するものである。

## 2 平成27年度事業実績

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

平成27年度の事業実績は、次のとおりである。

### (1) 観光振興事業

#### ① 観光情報発信事業

青森ならではの観光情報を県内外へ発信するため、青森県観光物産館に設置した青森県観光情報センターや青森県観光情報サイト「アプティネット」の運営・管理、生活者・消費者の行動に影響を与えるキーインフルエンサーの獲得による情報発信の強化などに努めたものである。

- ア 青森県観光情報センター運営事業
- イ 観光情報ネットワークシステム運営事業
- ウ キーインフルエンサー獲得事業

#### ② 教育旅行誘致事業

本県への教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行関係団体・教育旅行エージェント等との連携を図りながら各種事業を重点的に実施したものである。

- ア 教育旅行誘致促進連絡会議の開催
- イ 教育旅行誘致資料等の制作
- ウ 教育旅行実施状況調査の実施
- エ 学校関係者・教育旅行エージェントに対する情報提供

#### ③ コンベンション誘致事業

本県観光産業の振興に効果が高く、本県観光のイメージアップやブランド力の強化にも繋がるコンベンションを誘致するため、本県開催の強力な動機付けとなるコンベンション開催費助成事業を実施するとともに、県内外の大学、団体、企業等への誘致活動を展開したものである。

- ア コンベンション誘致促進連絡会議の開催
- イ コンベンション誘致活動事業
- ウ コンベンション開催費助成事業

④ 外国人観光客誘致拡大事業

韓国・台湾・香港・中国を中心とした東アジアからの外国人観光客の誘致活動をより一層積極的に展開するとともに、県内観光事業者の受入意識やサービスの向上、外国人観光客受入体制の充実・強化を図ったものである。

- ア 国際観光推進連絡会議の開催
- イ 韓国人観光客誘致拡大事業
- ウ 韓国誘客拡大事業
- エ 韓国個人旅行客誘致メディアミックスプロモーション事業
- オ ふるさと活性化誘客促進事業に係る旅行商品販売促進・プロモーション事業
- カ 韓国食品展示会出展等事業
- キ 台湾人観光客誘客拡大事業
- ク 「北東北三県・北海道ソウル事務所」運営事業

⑤ 観光キャンペーン推進事業

東日本旅客鉄道（株）や（公社）日本観光振興協会、青森県等とタイアップし、首都圏等における各種観光イベントや観光物産展等に参画するとともに、青森県・函館デスティネーションキャンペーンの取り組みと連動し、キャッチフレーズ「ひと旅 ふた旅、めぐる旅。青森・函館」とマスコットキャラクターの「いくべえ」を活用しながら観光PR等を実施したものである。

また、観光ガイドブック等の作成や首都圏等でのイベント等を通じて、本県の観光資源の魅力を全国にPRし、本県への一層の誘客促進を図ったものである。

- ア 宣伝広報事業
- イ 誘客対策事業
- ウ 青森県・函館誘客促進プロモーション事業
- エ デスティネーションキャンペーン推進事業

⑥ 受入体制整備事業

本県観光情報の発信や問合せへの対応、観光客を温かくもてなすための気運醸成など、受入体制の整備を図ったものである。

- ア 観光案内所運営事業
- イ 「もてなしの心」運動推進事業
- ウ 観光マインドアップ推進事業

⑦ その他観光振興事業

- ア 観光人材リーダー実践研修の実施
- イ 観光功労者表彰
- ウ 観光振興事業
- エ 広域観光振興事業
- オ 滞在時間延長プログラム推進事業



## (2) 青森県観光物産館管理運営事業

### ① 観光資源紹介事業

青森市内唯一の展望施設である地上51メートルの展望台、360度の全周映像で県内40市町村の四季の自然や祭り、郷土芸能等の観光資源を紹介するパノラマ映画をはじめ各種展示コーナーの管理・運営等を行ったものである。

また、主催イベントの充実を図るとともに、県や市町村、関係団体等と連携し、地域の振興を図ったものである。

パノラマ映画については、耐用年数を経過したフィルムの焼き増し・更新を行ったものである。

### ② 貸会議室事業

館内の会議室を、本県の観光、物産、郷土芸能及び産業などの振興や地域おこし事業の活動の場、若年者の雇用促進のための職業相談や各種セミナー、教育旅行で来館する学校や教育旅行団体の体験学習の会場として貸出しし、本県観光及び産業の振興に寄与したものである。

### ③ 青森県地場セレクト運営事業

県内地場製品の掘り起こしを進め、こだわりやストーリー性のある地場産品を紹介・販売する「青森県地場セレクト」の運営を行い、店舗での消費者の反応や改良点などを生産者にフィードバックし、商品改良・販路拡大に活用し、地域や産業の振興を図ったものである。

### ④ テナント事業

青森県の主要な産業の一つであるエネルギー施策PRの展示・体験施設と雇用促進関連事業であるハローワーク関連施設やジョブカフェあおもり等を入居させ、その活動及びサービスの場を提供することにより、本県の産業の振興を図ったものである。

### ⑤ PRホール運営事業

青森県観光物産館1・2階において、市町村の観光、物産、郷土芸能、民芸品を紹介・宣伝したものである。

また、本県を代表する郷土芸能である津軽三味線の無料演奏会や県立郷土館等との連携展を開催したものである。

(3) 収益事業

① イベントスペース・貸会議室事業

青森県観光物産館のイベントスペース及び会議室（11室）を各種会議や催事会場として貸出ししたものである。

② テナント事業

青森県産にこだわった特色ある土産品店（5店舗）と飲食店（3店舗）をテナントとして入居させ、青森県の物産と食の魅力を提供したものである。

③ 青森県観光物産館駐車場管理等運営事業

青森県観光物産館来館者等の利便性向上を図るため、一般及びバス駐車場を管理・運営したものである。

### 3 平成27年度決算報告書

#### (1) 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1 流動資産					
現金預金	26,922,149	49,673,820	7,032,747		83,628,716
未収会費	590,000	0	0		590,000
未収金	28,893,309	3,550,048	0		32,443,357
前払金	1,094,423	15,811	0		1,110,234
立替金	157,535	0	0		157,535
棚卸資産	2,664,036	236,069	0		2,900,105
他会計へ振替	70,251,013	0	0	△70,251,013	0
<b>流動資産合計</b>	<b>130,572,465</b>	<b>53,475,748</b>	<b>7,032,747</b>	<b>△70,251,013</b>	<b>120,829,947</b>
2 固定資産					
(1)特定資産					
退職給付引当資産	39,175,732	12,105,886	236,169		51,517,787
出資金引当資産	20,500,000	0	0		20,500,000
活性化積立引当資産	28,205,910	2,885,475	0		31,091,385
預り保証金引当資産	16,996,000	0	0		16,996,000
<b>特定資産合計</b>	<b>104,877,642</b>	<b>14,991,361</b>	<b>236,169</b>	<b>0</b>	<b>120,105,172</b>
(2)その他固定資産					
展示物	62,698,824	53,805,593	31,446		116,535,863
什器備品	12,056,990	3,007,297	31,232		15,095,519
保証金	0	0	0		0
投資有価証券	0	1,500,000	0		1,500,000
<b>その他固定資産合計</b>	<b>74,755,814</b>	<b>58,312,890</b>	<b>62,678</b>	<b>0</b>	<b>133,131,382</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>179,633,456</b>	<b>73,304,251</b>	<b>298,847</b>	<b>0</b>	<b>253,236,554</b>
<b>資産合計</b>	<b>310,205,921</b>	<b>126,779,999</b>	<b>7,331,594</b>	<b>△70,251,013</b>	<b>374,066,501</b>
<b>II 負債の部</b>					
1 流動負債					
未払金	26,064,590	75,494	0		26,140,084
前受金	0	223,740	0		223,740
預り金	657,029	0	0		657,029
仮受金	374	114,558	0		114,932
賞与引当金	3,780,252	1,005,966	85,980		4,872,198
他会計から振替	0	63,241,568	7,009,445	△70,251,013	0
<b>流動負債合計</b>	<b>30,502,245</b>	<b>64,661,326</b>	<b>7,095,425</b>	<b>△70,251,013</b>	<b>32,007,983</b>
2 固定負債					
退職給付引当金	39,175,732	12,105,886	236,169		51,517,787
預り保証金	16,996,000	0	0		16,996,000
<b>固定負債合計</b>	<b>56,171,732</b>	<b>12,105,886</b>	<b>236,169</b>	<b>0</b>	<b>68,513,787</b>
<b>負債合計</b>	<b>86,673,977</b>	<b>76,767,212</b>	<b>7,331,594</b>	<b>△70,251,013</b>	<b>100,521,770</b>
<b>III 正味財産の部</b>					
1 指定正味財産					
地方公共団体補助金等	20,500,000	0	0		20,500,000
<b>指定正味財産合計</b>	<b>20,500,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		<b>20,500,000</b>
(うち特定資産への充当額)	(20,500,000)	(0)	(0)		(20,500,000)
2 一般正味財産	203,031,944	50,012,787	0		253,044,731
(うち特定資産への充当額)	(28,205,910)	(2,885,475)	(0)		(31,091,385)
<b>正味財産合計</b>	<b>223,531,944</b>	<b>50,012,787</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>273,544,731</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>310,205,921</b>	<b>126,779,999</b>	<b>7,331,594</b>	<b>△70,251,013</b>	<b>374,066,501</b>

(2) 正味財産増減計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計		
	観 光 振 興 事 業	青 森 県 観 光 物 産 館 管 理 運 営 事 業	共 通
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益	0	14,915	0
特定資産取崩収入	43,027,000	0	0
特定資産取得支出	276,835,521	120,210,832	0
固定資産取得支出	276,835,521	0	0
展示物購入支出	0	120,210,832	0
什器備品購入支出	0	0	0
当座貸当収入	0	0	0
当座貸当支出	0	0	0
受取補助金等	19,420,729	8,025,000	0
受取負担金	112,270,000	0	0
受取附随金	1,680,000	0	0
雑収	0	0	122,685
(2) 経常費用	453,233,250	128,250,747	122,685
経常業務費	467,070,211	198,485,165	23,760,233
経常費用	0	0	0
当期経常増減額	△13,836,961	△70,234,418	△23,637,548
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	69,826,015
当期一般正味財産増減額	△13,836,961	△70,234,418	46,188,467
一般正味財産期首残高	△93,565,101	△198,485,641	532,965,598
一般正味財産期末残高	△107,402,062	△268,720,059	579,154,065
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	20,500,000
指定正味財産期末残高	0	0	20,500,000
III 正味財産期末残高	△107,402,062	△268,720,059	599,654,065

(注) 重要な非損益取引

1 公益目的事業会計	
特定資産取崩収入	
活性化積立引当資産取崩収入	6,804,000円
特定資産取得支出	
活性化積立引当資産取得支出	7,000,000円
固定資産取得支出	
展示物購入支出	208,290円
什器備品購入支出	7,463,324円
2 収益事業等会計	
固定資産取得支出	
展示物購入支出	225,042円
什器備品購入支出	86,088円
3 法人会計	
固定資産取得支出	
展示物購入支出	4,068円
什器備品購入支出	6,365円

(単位 円)

小 計	収 益 事 業 等 会 計			
	青森県観光物産館 イベントスペース・ 貸会議室事業	青森県観光物産館 テナント賃貸事業	青森県観光物産館 駐車場管理運 営事業	共 通
14,915	0	0	0	0
43,027,000	0	0	0	0
397,046,353	58,000,965	110,458,779	44,268,150	1,361,074
276,835,521	0	0	0	0
120,210,832	0	0	0	1,361,074
0	58,000,965	0	0	0
0	0	110,458,779	0	0
0	0	0	44,268,150	0
27,445,729	2,775,000	2,400,000	2,400,000	0
112,270,000	0	0	0	0
1,680,000	0	0	0	0
122,685	0	750,000	0	118,713
581,606,682	60,775,965	113,608,779	46,668,150	1,479,787
689,315,609	45,347,341	43,170,433	26,290,340	36,182,421
0	0	0	0	0
689,315,609	45,347,341	43,170,433	26,290,340	36,182,421
△107,708,927	15,428,624	70,438,346	20,377,810	△34,702,634
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
69,826,015	0	0	0	△69,627,406
△37,882,912	15,428,624	70,438,346	20,377,810	△104,330,040
240,914,856	39,809,525	198,559,652	60,881,073	△251,152,203
203,031,944	55,238,149	268,997,998	81,258,883	△355,482,243
0	0	0	0	0
20,500,000	0	0	0	0
20,500,000	0	0	0	0
223,531,944	55,238,149	268,997,998	81,258,883	△355,482,243

科 目	収益事業等会計		法 人 会 計	内部取引消去
	小	計		
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常増減の部				
(1) 経常増減の部	0	0	0	0
(1) 経常増減の部	0	7,593,000	0	0
(1) 経常増減の部	214,088,968	0	0	0
(1) 経常増減の部	0	0	0	0
(1) 経常増減の部	1,361,074	0	0	0
(1) 経常増減の部	58,000,965	0	0	0
(1) 経常増減の部	110,458,779	0	0	0
(1) 経常増減の部	44,268,150	0	0	0
(1) 経常増減の部	7,575,000	2,125,000	0	0
(1) 経常増減の部	0	0	0	0
(1) 経常増減の部	0	0	0	0
(1) 経常増減の部	868,713	21,842	0	0
(1) 経常増減の部	222,532,681	9,739,842	0	0
(2) 経常増減の部				
(2) 経常増減の部	150,990,535	0	0	0
(2) 経常増減の部	0	9,541,233	0	0
(2) 経常増減の部	150,990,535	9,541,233	0	0
(2) 経常増減の部	71,542,146	198,609	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外増減の部				
(1) 経常外増減の部	0	0	0	0
(2) 経常外増減の部				
(2) 経常外増減の部	0	0	0	0
(2) 経常外増減の部	0	0	0	0
(2) 経常外増減の部	△69,627,406	△198,609	0	0
(2) 経常外増減の部	1,914,740	0	0	0
(2) 経常外増減の部	48,098,047	0	0	0
(2) 経常外増減の部	50,012,787	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	50,012,787	0	0	0

(単位 円)

合 計
14,915
50,620,000
611,135,321
276,835,521
121,571,906
58,000,965
110,458,779
44,268,150
37,145,729
112,270,000
1,680,000
1,013,240
813,879,205
840,306,144
9,541,233
849,847,377
△35,968,172
0
0
0
0
△35,968,172
289,012,903
253,044,731
0
20,500,000
20,500,000
273,544,731

## (3) 財 産 目 録

(平成28年3月31日現在)

(単位 円)

貸借対照表科目		金 額
(流動資産)		
	現金預金	83,628,716
	未収会費	590,000
	未 収 金	32,443,357
	前 払 金	1,110,234
	立 替 金	157,535
	棚卸資産	2,900,105
<b>流動資産合計</b>		<b>120,829,947</b>
(固定資産)		
特定資産		
	退職給付引当資産	51,517,787
	出資金引当預金	20,500,000
	活性化積立資産	31,091,385
	預り保証金引当資産	16,996,000
		120,105,172
その他固定資産		
	展 示 物	116,535,863
	什器備品	15,095,519
	投資有価証券	1,500,000
		133,131,382
<b>固定資産合計</b>		<b>253,236,554</b>
<b>資 産 合 計</b>		<b>374,066,501</b>
(流動負債)		
	未 払 金	26,140,084
	前 受 金	223,740
	預 り 金	657,029
	仮 受 金	114,932
	賞与引当金	4,872,198
<b>流動負債合計</b>		<b>32,007,983</b>
(固定負債)		
	退職給付引当金	51,517,787
	預り保証金	16,996,000
<b>固定負債合計</b>		<b>68,513,787</b>
<b>負 債 合 計</b>		<b>100,521,770</b>
<b>正 味 財 産</b>		<b>273,544,731</b>



#### (4) 財務諸表に対する注記

##### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有、関連会社以外の有価証券・・・移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法に基づく原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産  
展示物及び什器備品・・・定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。  
退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (6) リース取引の処理方法  
リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

##### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
出資金引当預金	20,500,000	0	0	20,500,000
退職給付引当資産	49,899,145	1,618,642	0	51,517,787
活性化積立引当資産	30,895,385	7,000,000	6,804,000	31,091,385
預り保証金引当資産	16,996,000	0	0	16,996,000
合 計	118,290,530	8,618,642	6,804,000	120,105,172

##### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特 定 資 産				
出資金引当預金	20,500,000	(20,500,000)	( 0)	( -)
退職給付引当資産	51,517,787	( 0)	( 0)	(51,517,787)
活性化積立引当資産	31,091,385	( 0)	(31,091,385)	( -)
預り保証金引当資産	16,996,000	( 0)	( 0)	(16,996,000)
合 計	120,105,172	(20,500,000)	(31,091,385)	(68,513,787)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
展 示 物	655,270,192	538,734,329	116,535,863
什 器 備 品	194,267,099	179,171,580	15,095,519
合 計	849,537,291	717,905,909	131,631,382

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
観光事業振興費補助金	青森県	0	1,000,000	1,000,000	0	—
「もてなしの心」 運動推進事業補助金	青森県	0	327,729	327,729	0	—
コンベンション誘 致活動費補助金	青森県	0	800,000	800,000	0	—
コンベンション開 催費補助金	青森県	0	13,599,000	13,599,000	0	—
青森県観光連盟運 営費補助金	青森県	0	15,000,000	15,000,000	0	—
青森県観光物産館 アスパム内市町村 ホール管理運営費 補助金	(公財) 青森 県市町村振興 協会	0	4,500,000	4,500,000	0	—
むつ小川原地域・ 産業振興プロジェ クト支援助成事業 助成金	(公財) むつ 小川原地域・ 産業振興財団	0	1,919,000	1,919,000	0	—
合 計		0	37,145,729	37,145,729	0	

6 その他

(1) 退職給付関係

① 採用している退職給付制度の概要

中退共制度と退職給付引当金を併存している。

② 退職給付会計の計算の基礎に関する事項

退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(2) 特定資産

① 活性化積立引当資産

青森県観光物産館管理運営における活性化及び青森県観光物産館アスパム活性化検討委員会提言による活性化策に備え計上している。

## (5) 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

### 2 引当金の明細

引当金の明細については、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当 期 減 少 額		期末残高
			目的使用	そ の 他	
賞与引当金	4,706,841	4,872,198	4,706,841	0	4,872,198
退職給付引当金	49,899,145	1,618,642	0	0	51,517,787